

しろやま



病院理念

城山病院は患者さまのために存在します

2024年8月号

医療法人春秋会 城山病院

大阪府羽曳野市はびきの2-8-1

TEL 072-958-1000

編集・発行 情報システム課

Vol. 86



SPECIAL

脳動脈瘤の新しい治療について



脳・脊髄・神経センター
副センター長
盛岡 潤 医師

脳動脈瘤は脳の血管にできた瘤(こぶ)のような膨らみで、大きくなると破裂し脳卒中の一つ、くも膜下出血を引き起こします。近年、治療は開頭手術からカテーテルを使った血管内治療へと推移しています。

当センターでは最新の治療方法で全国的にも実施する医療機関がまだ少ないWoven EndoBridge デバイス(WEB/ウェブ)とフローダイバーター治療を行っています。この治療の実施医資格を取得し、当センターに再赴任した盛岡医師に話を聞きました。

WEB治療について

WEBとは脳動脈瘤の中に設置する円柱状に形状記憶された細かい網目の金属製の治療器具です。脚の付け根などの血管から挿入したカテーテルを通して脳の患部に到達させ、瘤の中で広げて血液が流れ込むのを遮断し破裂を防ぎます。

現在はコイルを脳動脈瘤の中に詰めるコイル塞栓術がよく行われていますが、複数のコイルやそれらを固定する器具が必要になることがあり、脳動脈瘤のすそ(頸部)が広いと治療が難しい場合があります。

WEB治療のメリットは、これまで治療が難しかった広頸部の治療も可能なことです。また、出血してしまった瘤にも対応可能で、飛躍的に有効性と安全性が高くなりました。

フローダイバーター治療について

カテーテルで脳動脈瘤の根元にフローダイバーターステントを送りこんで、瘤の入口を覆うように広げて留置します。フローダイバーターステントは血管を内側から広げる器具で目が細か

く、表面を特殊加工しています。このステントが脳動脈瘤に流れる血液を減らし、瘤内を血栓化させます。

この治療のメリットは未破裂の脳動脈瘤を瘤内の操作をすることなく完治させられることです。これまで治療が難しく、最終的に開頭手術での治療を受けなければいけなかった紡錘状の動脈瘤の患者さまにも、身体への負担を少なくし、社会復帰を早めることができます。

脳卒中を予防するためにも

脳動脈瘤はほとんどの場合は無症状で、瘤が破裂して初めてその存在に気付かれることが多くあります。何度も申しますが、脳動脈瘤が破裂し、くも膜下脳出血を起こすことは非常に危険です。ぜひ、脳ドックを受けて、未然に防ぐことをお勧めします。脳動脈瘤が小さい場合は経過観察を行うこともありますから、怖がらずに検査を受けてください。

また、当センターでは外科治療と血管内治療のどちらも行えるため、様々な症例に対応できます。専門医が24時間常勤体制をとっており、地域のコアセンターに指定されています。

ぜひ、心配な方は外来受診してください。

脳ドックについて

詳しくはQRコードより城山病院
ホームページをご覧ください。



しろやま健康教室を開催

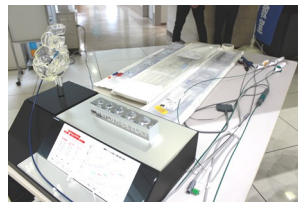
2024年7月4日にしろやま健康教室を開催し、循環器科・不整脈科部長 吉谷先生より「危険な不整脈とそうでない不整脈」を講義されました。

不整脈によって起こる危険な症状として息切れや動悸などがあること、不整脈によりなってしまう病気やカテーテルアブレーション治療について話されました。不整脈で起こる症状の一つである心房細動は、脳梗塞や心不全などの病気に繋がってしまいます。病気が発症する前に薬で予防することや年に一度の心電図検診について説明がありました。

カテーテルアブレーション治療についての説明では、どのように心臓を治療するのか・アブレーションとはどのようなことをしているのかなどのお話を聞いていただきました。

また受講者からの質問では、自分の病気や日常生活で感じている心配事、薬についての不安などの質問をされており、多くの方が心臓の病気について関心を持っておられたようです。

講義では、実際にカテーテル治療で使われている医療機器を展示し、実物を手にして頂くことで治療や病気について身近に感じていただけたと思います。



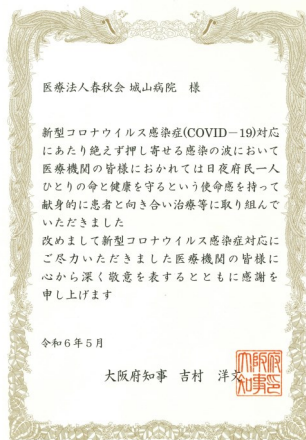
城山病院 ホームページ
心臓血管センターについて
QRコードよりご覧ください。



大阪府知事より感謝状

大阪府知事より新型コロナウイルス感染症に係る感謝メッセージを頂きました。

これからも「城山病院は患者さまのために存在します」の理念のもと、より安全で質の高い医療サービスや地域の方に寄り添った医療のために日々努めて参りたいと思っております。



災害訓練予定のお知らせ

災害訓練:2024年9月8日 8:30~12:30 予定

9月8日 8時半から12時半に城山病院にて災害訓練を行います。

1階エントランスなど一部エリアが立ち入り禁止となる場合がございます。

患者様・ご家族様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。



しろやまハイブリット研修会（医療従事者向け）

管理栄養士の病棟配置と診療報酬改定 ～病棟配置のメリット・デメリット～

令和6年度の診療報酬改定に向け、管理栄養士の病棟配置を実施しました。病棟配置したことで業務改善につながったこと、現状困っていることについてお話しします。

日程:2024年8月2日(金) 17:30~18:15

会場:オンライン(ZOOM)

ミーティングID:868 1574 5776

パスコード:192631

ZOOM参加
QRコード



講演会のお知らせ(患者様向け)

となりの保健室

日程:2024年8月30日(金) 14:00~15:00

場所:ライブラリとなり
(羽曳が丘3丁目5の38)

参加費:無料

先着:10名様

お申込みメールアドレス:kmiwa@omu.ac.jp(三輪)

となりの保健室で城山病院 緩和ケア特定認定看護師
松本静香さんが人生会議について講演します。

ご興味のある方は、是非ご参加ください。